CENTRAL
セントラルグループ for life

せんとらるライナー 76号

2023年 春 号
…1・4・7・10月1日発行…
セントラルグループ
〒509-7201 恵那市大井町1202-4
【TEL】0573-26-4114
【mail】info@central1961.com

当地域初 ICT情報化施工による舗装工事

全ての産業において急速にデジタル化が進んでおります。我々の従事する建設業においても、ICT情報化施工と呼ばれる情報通信技術を用いた施工システムが顕著になって参りました。

当地域でもこれまで、一般土木工事においてICT施工を実施した現場は数多く存在しました。しかし、舗装工事において、施工のみならず出来形管理までをICT施工にチャレンジしたのは、弊社が昨年12月に恵那市上矢作町地内の国道257号線で完成させた舗装補修工事の現場が初めてであったのではないかと思われます。

舗装においてICT施工が進みづらい理由は、求められる「単位」の差にあります。わかり易く表現すれば、「センチ」の単位で設計される一般土木工事に対して、舗装工事では「ミリ」の正確性が要求される為、ICT施工をしつつも、どうしても熟練技術者の経験と知識に頼らざるを得ないと言う「二重手間」が生じてしまう点にあります。

しかし、弊社には舗装のパイオニアとしての自負があります。焦点を未来に合わせ、何としてでも二重手間を乗り越えてゆく所存であります。

1961年（昭和36年）に岐阜県下初の舗装専門会社「中央舗道株式会社」として開業し、セントラル建設と社名を変え、早32年になります。社名変更の最たる目的は、「舗装の一本足打法」からの脱皮でした。

切削機
コントロールボックス

お陰様で今日では、一般土木、建築、運輸、警備、産業廃棄物中間処理などが加わりドメイン（事業領域）を広げることが出来ましたが、あくまでも我が社のドメインの中核を為すのは、舗装に他なりません。

今後も今まで以上に、地域から必要とされる企業を目指しチャレンジを続けて参る所存であります。何卒、変わらぬご愛顧を賜らんことをお願い申し上げます。

明治天皇大井行在所駐車場整備工事竣工

此度、恵那市役所より拝命していた明治天皇大井行在所駐車場整備工事を無事竣工することが出来ました。

この明治天皇大井行在所は、元々は中山道大井宿の旅籠でしたが、明治13年明治天皇巡行の際にご宿泊所となったことから、今では「明治天皇大井行在所」として恵那市の観光スポットの一つとなっております。

今回の工事では、駐車場の舗装工事のほか、遊具の設置や井戸廻りの意匠工事など、より市民の皆様に親しんでいただけるような施設へと整備されました。

きっと、中山道観光のランドマークとして親しまれる施設に成長することと思います。近隣住民の皆様をはじめ、お世話になりました全ての方々に感謝申し上げます。

小中学生が心を込めて描いたポーランド応援フラッグ

ポーランド大使が恵那市立北中学校の卒業式に出席

ミレフスキ大使

2020東京オリンピック直前にポーランドカヌーチームが恵那市の笠置峡で事前キャンプを行った。その練習現場の目の前にあるのが、恵那市立北中学校だ。

当時は緊急事態宣言が発令されており直接の交流は許されなかったが、北中の生徒たちは、応援レターをポーランドに送り、心を込めて描いた応援フラッグで選手を歓迎してくれた。そして、ロシアがウクライナに侵攻すると、ウクライナからの避難民を手厚く支援するポーランドの力になろうと、生徒会が中心となり募金活動までしてくれた。

此度、その生徒会の執行部の多くが卒業することを知ったミレフスキ駐日ポーランド大使は、直接謝意を伝えたいと北中の卒業式に出席され「生徒への感謝と、恵那とポーランドの絆が深まることを期待する」と挨拶をされた。

新規事業にチャレンジ 社名変更により セントラル・ホールディングス、ドレミファソラシド 2社が誕生しました

グループ内2社の社名を変更致しました。

一つは、アベニューと言う会社を「セントラル・ホールディングス」と致しました。

もう一つは、パシフィック技研を「ドレミファソラシド」と改名しました。

双方とも新規事業を展開するに当たって、名が体を表さなくなったための社名変更です。次の「夏号」までには、新しいビジネスもスタートしており詳細を報告出来ると思います。きっと今まで以上に地域に貢献し得るセントラルグループになることが出来ると思います。どうぞご期待下さい。

『ポンコツケアマネ、今日も行く』 ～愛される理由♥～

Kanekuコーポレーション カネ九商事株式会社 kaneku.com　LifeCare ライフケア

今回も介護と関係のない話である。この記事を継続して読んで下さっている方はもうお気づきだろうが、私は無類の犬好きである。これまでの人生で九頭の犬を飼ってきた。現在のワンコでちょうど十頭目だ。多い時には自宅で中型犬を三頭同時に飼っていたことがある。餌やりは私、散歩は父の役割であった。ペットショップで購入したことはなく、全て知人や保護団体から譲り受けたワンコばかりだ。（それは単に、私が成犬好きで、子犬が苦手なのが理由なだけだが。）よそ様のお宅に訪問し飼い犬がいると、ギラギラした目付きで見てしまう。さわりたくて、さわりたくて仕方がないのだ。犬もそれを察知するのか、私に大変興味を持ち甘えてきてくれる。理由は分からないが、特にメス犬にモテる♡。介護支援専門員になって、利用者様宅に訪問した際、飼い犬がいるお宅では、ワンコが私にへばりついてくることもあった。飼い主さん（利用者さんご家族）から「この子、家族以外の人には懐かないのに…。不思議ねぇ。」と言われたことも何度かあった。嬉しい!!

話は少し変わるが、以前人間ドックを受けた際、胸にしこりが見つかり、乳腺外来を受診した。そこで医師に、「あなた、お乳が6つありますねぇ。ほらここ。」医師の示す両方の脇の下を見てみると、ぷっくり膨らんでいる。「普通の人はこんなところに膨らみはありませんからねぇ。」「もうふたつははっきりしないけど…。4足歩行の動物のなごりねっ♡」嬉しい。…ことなのか、これは?!どうやら、それが犬に好かれる所以らしい。幸い、しこりは良性であったが、なんだか複雑な気持ちで病院を後にしたことを覚えている。だが、残念なことに、ここ数年めっきり犬にモテなくなってしまった。年齢を重ね、犬が好むフェロモンが出なくなってしまったのだろうか。「人間の殿方にはさっぱりモテない私でも、犬にはとてもモテる！」が唯一の自慢だったのだが…。😢

K・N

企業理念

社是

企業は人なり
人は姿勢なり
姿勢は心なり

社訓

一、人・姿勢・心の基本は
挨拶にあると知れ
一、礼儀を正し、
前向きで素直たれ
一、信用を第一とし、
知恵と工夫と努力で
利益を追求せよ
一、反省し改善し進化せよ

綱領

我々、セントラルグループ全社員は、
企業理念の根幹たる
人・姿勢・心を研き、
社業の繁栄を築き、
地域の安全で快適な生活基盤を
創造する担い手として、
社会に貢献することを使命とする。

企業理念の意味するところ

わが社の思想、進むべき方向性。
そして、当社において「正しい考え方」とは何であるのか。
それらを簡潔に要約したのが、右の企業理念です。我々セントラルグループ全社員は、この企業理念に価値観を共有し結束し、地域の安全で快適な生活基盤を創造する担い手と成るべく進化を続けて行く所存です。